

## 市税の状況

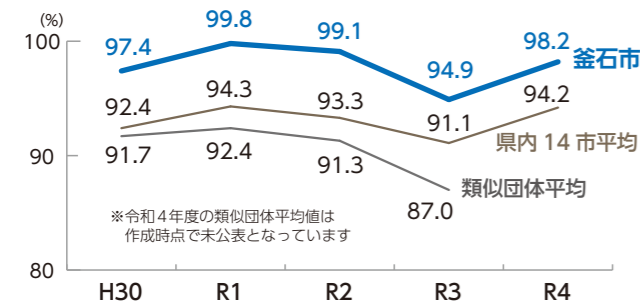
項目	令和4年度		前年度比較	
	収入済額	徴収率	収入済額	徴収率
市税(一般会計)	46億8,527万円	97.3%	2億799万円増	+0.1ポイント
市民税	21億1,121万円	98.3%	1億1,050万円増	+0.4ポイント
固定資産税	22億539万円	96.2%	8,419万円増	0.0ポイント
軽自動車税	1億236万円	97.1%	289万円増	+0.3ポイント
市たばこ税	2億6,632万円	100.0%	1,041万円増	0.0ポイント
国民健康保険税	5億55万円	90.3%	496万円増	+0.2ポイント

## 市債現在高

会計区分	金額
一般会計	189億1,404万円
水道事業会計	15億6,420万円
公共下水道事業会計	50億990万円
漁業集落排水事業会計	3億148万円
合計	257億8,962万円

前年度より約13億8,000万円減少

## 経常収支比率

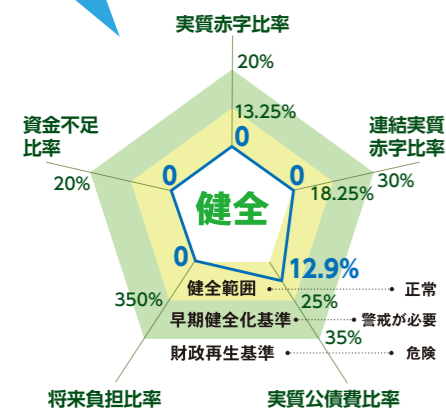


市税などの経常的に収入される一般財源が人件費や扶助費、公債費などの経常的経費にどのくらい充当されたかを示す経常収支比率は、令和3年度の94.9%から3.3ポイント悪化し、令和4年度は98.2%となりました。これは法人市民税など市税が増加したものの、経常的な収入である普通交付税などが約3億2,100万円減少したことに加え、物価高騰に伴い光熱水費や燃料費が増加したことが大きな要因です。

経常収支比率が高くなるほど、新しい事業などに使える財源の確保が難しくなります。

## 財政健全化判断指標

釜石市はすべての指標で健全



## 特別会計の決算状況

一般会計とは区別し、それぞれ特定の事業を行います。

会計名	収入済額	支出済額	収支差引額
国民健康保険事業	40億8,363万円	39億9,778万円	8,585万円
後期高齢者医療事業	4億7,314万円	4億7,309万円	5万円
介護保険事業(保険事業勘定)	40億8,642万円	39億3,725万円	1億4,917万円
介護保険事業(サービス事業勘定)	2,628万円	2,628万円	0万円
魚市場事業	1,089万円	1,089万円	0万円
合計	86億8,036万円	84億4,529万円	2億3,507万円

一般会計とは区別し、独立採算により特定の事業を行います。

## 企業会計の決算状況

### 水道事業

収益的収支	収入	7億2,274万円
	支出	6億1,487万円
資本的収支	収入	5,667万円
	支出	4億1,150万円

鵜住居地区の復興事業の完遂に向けて取り組むとともに、安定した給水のため、老朽管の布設替えとポンプ設備などを更新しました。また、水道施設の適切な管理のため、システムを構築し施設台帳を整備しました。

### 公共下水道事業

収益的収支	収入	13億6,793万円
	支出	13億6,280万円
資本的収支	収入	4億7,645万円
	支出	7億5,002万円

甲子町大畑、上平田、八雲町、鵜住居町日向の未普及解消のため、管渠整備をし処理区域としました。また、東部地区の雨水幹線の整備や管渠更生工事、大平下水処理場し渣倉庫の新築・解体工事を行いました。

### 漁業集落排水事業

収益的収支	収入	5,144万円
	支出	5,055万円
資本的収支	収入	993万円
	支出	1,760万円

水洗化率の向上や適切な収入の確保に努めるとともに、施設の適切な維持管理によるライフサイクルコストの低減に向けて取り組みました。

令和4年度

# 決算報告

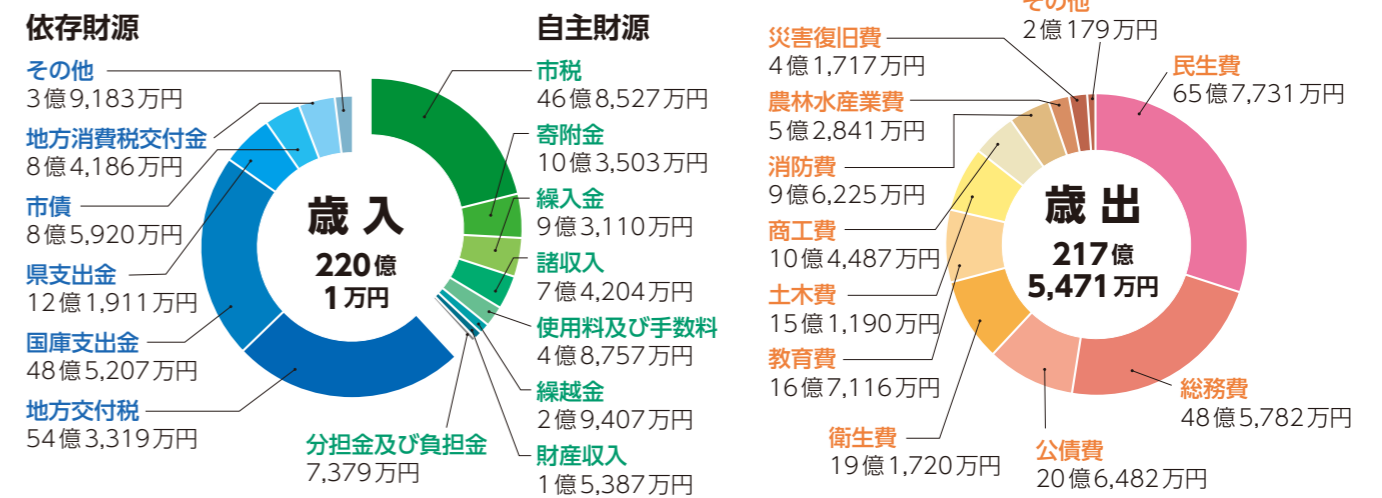
問い合わせ  
市財政課 財政係 ☎27-8416

市民の皆さんが納めた税金、国・県からの交付金、補助金などが、令和4年度にどのように使われたのかお知らせします。  
※四捨五入の関係で合計額などが合わない場合があります

## 一般会計の決算状況

歳入(収入)は220億1万円で、令和3年度から18億4,708万円減少しました。これは、震災復興に向けた最後のハード整備である水海地区の避難道路整備事業や令和元年台風第19号関連の災害復旧事業の進捗により、国庫支出金などが減少したためです。

また、歳出(支出)は217億5,471万円で令和3年度から17億9,831万円減少しました。これは、都市公園等復旧整備事業の完了や住民税非課税世帯、子育て世帯等に対する給付事業の減額に伴い、減少したためです。歳入と歳出の差引額2億4,530万円は令和5年度に繰り越しました。



### 用語解説

【歳入】▶自主財源…市が独自に収入するお金 ▶依存財源…国や県から交付されるお金。市の借入金も含まれます ▶繰越金…前年度の予算から繰り越されたお金 ▶繰入金…基金から一般会計に移したお金 ▶国庫支出金・県支出金…それぞれ国、県から配分されるお金。使い道が指定されています ▶地方交付税…国から配分されるお金。使い道を市が決められます ▶市債…市の借入金

【歳出】▶民生費…子ども・高齢者・障がい者福祉や生活保護の費用 ▶総務費…他の費目に分類されない事業の費用(人事・企画・財政・戸籍・統計・交通安全など) ▶公債費…市債(市の借入金)の返済費用 ▶衛生費…予防接種や検診、ごみ・し尿処理など、生活環境を整える費用 ▶教育費…学校教育、文化・スポーツ振興の費用

## 令和4年度の主な事業

### 橋りょう改修・補強事業(1億4,061万円)

歩行者と車両の安全な通行を確保するため、橋梁の定期点検と補修工事等を行いました。

### 市役所電子化推進事業(5,882万円)

住民サービスの利便性の向上を図るため、住民の窓口での申請手続きの負担を減らす「書かない窓口」などを整備しました。

### 小佐野保育園施設整備事業費補助金(1億3,891万円)

老朽化が著しかった小佐野保育園の建替整備に係る費用の一部を、釜石愛育会に補助しました。

### こまかいし宿泊エール割事業(1億2,584万円)

コロナ禍による利用客の減少や燃料高騰の影響



響を受ける宿泊事業者を支援するため、宿泊料金の一部を助成する事業を行いました。

### こまかいし 物価等高騰冬季特別対策事業(9,129万円)

コロナ禍における住民の経済的負担を軽減するため、市内の全世帯に6,000円を給付しました。